

平警察署の移轉 來月一日と決定

團體事務所立ち退く

懸案の平警察署が舊石城郡役所廳舎に移轉することは既報の如く同署では移轉の必要にせまられ縣當局と打合せの上縣から去る六月三十日付を以て石城郡農會初め各種團體事務所の引拂方指令を發したの各團體は直に幹部會を開き協議し去月一日から舊郡會議事堂を假事務所に定め

執務す ることになつたと同時に平署廳舎として設計通り改修工事に着手する事になり署長室を初め各主任室會議室等工事進捗し最後の留置所等も二十日頃までには出來上がり大平署として竣工するのは二十八日頃で來月一日には舊舎を引拂ひ新廳舎に引き移ることとなる

平第三校建築入札

新川町佐藤福太郎氏落札 來春一月廿一日竣工

平町第三小學校本工事請負入札は既記の如く本日前午十一時より平町役場に於て執行したが第一回に於ては豫算どの巾が餘りにあり過ぎる處から午後十二時廿分更に第二回の入札に附し四萬六千三百圓を以つて新川町佐藤福太郎氏に落札せるも町當局の懷中勘定と約五百圓の差あり結局四萬五千八百五十五圓を以つて來年一月廿一日限り竣工せしむべく協定成り來る十二三日頃から起工の運びに至ると

内二三ヶ所の印紙税不時検査を行つたところ可なり多くの違反者を發見したのでどしどし處分したが同署では斯くの如く多くの違反者を出すことは甚だ遺憾であるとなし來る九月より十五日までの一週間管内全部の印紙税集合検査を執行することとなつた

木炭安値

製産過剰で 欠損をしながら

濱三郡木炭同業組合去月月の生産木炭数量は十萬俵で前月に比すると四萬俵の増加を示したが価格は八月に入り更に激落の歩調を辿り檜丸並九十錢檜割七十錢雜丸並七十三錢、雜割並六十三錢で各々一俵に就き一



家庭關

收入役表彰

湯本で更てつ

石城郡湯本町役場收入役若松榮太郎氏満期退職に就き後任選定の結果坂本文治氏と決定せる由因に若松前收入役は勤績滿廿ヶ年に達せ

魚肉中毒の手當法

病氣のある魚、腐敗してゐる魚、毒のある魚などを食べた場合には魚肉の中毒を起して吐瀉や下痢を催し口

内が渴いて聲がかれ皮膚は乾燥して弾力を失ひうつかかり手當がおくると死の事があります。かうしたときの應急手當としては先づ吐劑(吐瀉石の溶液など)を與へて胃中の物を吐き出させればよいのですが、もし手近に吐劑がなかつたら鳥の羽で舌の奥を撫でれば吐く

不安から救はれぬ

湯本傾城トンネル 是れも緊縮の祟り

百三十萬圓フイになる

常磐線湯本、綴兩驛間傾城トンネルの改造工事はいよ鐵道省の責任と決定し百廿萬圓で起工すべく設計中緊縮のため無期延期となり當分監視員を入込ませ危険豫知につとめることになつたが地元町民はいつになつても交通上の不安から救はれないので鐵道當局の無責任を非難してゐる

稲の區別

つかぬ慘狀

引續きの早天で

石城郡鮫川江筋の小名濱町外七ヶ町村の水田數千町歩は引續きの早天で至る所に龜裂を生じほとんど枯死の狀態に陥り龜裂を免れた場所も一滴の水もないため植付以來一回の除草も出來ないので雜草と稻の區別つかぬ慘狀を呈し水利組合から荒木主事が現場に出張し農業技術員等と善後策に腐心中だが目下のところほとんど回復の見込みがた、す全く

平町傳染病

昨年より少し

平町に於ける本年一月以來の傳染病發生數は腸チフス十五名、疫痢六名、赤痢一名、チフスリヤ十三名、猩紅熱三名、バラチフス二名であるが目下隔離病舎に收容中なるはチフス七名、疫痢一名、赤痢一名、チフスリヤ一名で昨年よりは少いと

酌婦の盗み

醫務室から

石城郡豐間村薄磯飲食店阿部春吉方抱酌婦大谷さき(假名)は病氣で同郡江名町佐藤病院に入院中醫務室から現金三十餘圓を竊取したこと發覺平署に檢舉さる

入院中の

く日もあてられない慘狀であると

あすは立秋

秋の聲の訪れ

ツク／＼ボウシ鳴く

暑さもトウゲを越して

九十九度といふ突拍子もない温度を示してからさすが水銀もやゝ控え目になつてきのふあたりはわづかに八十六度といふ新秋の氣温にそよ風を吹かせて

あともう暑さも峠を越したものと見られ本州一帯に根張つてゐた高氣壓も二つに分裂したり動き出したりと観があるそれに

暑いな

南部の方には突如

らは這れないとしても南の方から颯風が次々に起るやうになりツク／＼ボウシも

人魚の群で大賑ひ

神社や遊園地計劃に煽られ

勿來海岸の人出昨年の一・二倍

鳴くやうになつた、もう新秋の聲が奏でられてゐるわけだ、八月は立秋これを境界として天候にはあまり變りがないとしても最早

勿來海岸は勿來の關を背景としてゐるため磐城七濱中嶺然他を凌ぎ殊に近年櫻雲莊などの貸家を設置して格安に貸間を

提供し

客の吸收に努めてゐる關係上交通比較的便利な處から夏季の浴客は年々非常に増加し茲數年

清爽の

氣が大地を

浸しまもなく秋風が立ち二百十日の前にした台風季節がやつてくるものと觀測されてゐる

清涼の

氣が大地を

浸しまもなく秋風が立ち二百十日の前にした台風季節がやつてくるものと觀測されてゐる

清涼の

浸しまもなく秋風が立ち二百十日の前にした台風季節がやつてくるものと觀測されてゐる

明日の天気

南西の風
晴れ處に
より夕立